

 学校法人穴吹学園
専門学校穴吹カレッジ
2007年 第1号

学園新聞

穴吹カレッジ学園新聞編集委員会
<http://www.anabuki.ac.jp/>
〒770-0852 徳島市徳島町2-20
TEL: (088) 653-3155 (代)
FAX: (088) 653-3169

学園新聞創刊

理事長挨拶

開設20周年の山を越え

平 素は、穴吹学園に多大なご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、穴吹学園は昭和61年に徳島市において開校して以来、「日々是前進」の校訓のもと、開校当初の情報系、ビジネス系はもちろん、福祉医療系、デザイン系、美容系へと専門分野を広げ、常に時代のニーズにマッチした教育を実践して参りました。そして、昨年には開設20周年を迎えることが出来ました。これもひとえに、在校生と教職員の勉学に対する熱意と努力、保護者の皆様のご理解、卒業生の皆様のご活躍、地元企業・団体の方々のご支援の賜物と深く感謝いたします。

お陰様をもちまして、専門学校穴吹カ

学校法人 穴吹学園理事長 和歌弘州



レッジにおきましては、今年度約550名の在校生を有するまでになり、卒業生は累計で約5,500名を数えるまでになりました。

しかしながら、学校の規模が大きくなり、在校生が多くなる過程で、学生同士の連帯感が希薄になってきたこと、また、学園から保護者の皆様、地域の皆様への情報発信が不十分であったことも否めず、大いに反省するところであります。

そこで、穴吹学園としましては、その改善策のひとつとして、この度「学園新聞」を発刊させて頂くこととなりました。

学園新聞を通じて伝えたい

この学園新聞を通して、保護者の皆様には、日頃あまり見ることの出来ない学生生活や学校行事、教育内容等をお知り

頂き、尚一層のご理解、ご支援を賜りたく存じます。また、学生の皆様には、他分野の学科の様子や学生の活躍を知ることにより、同じ学校の仲間として良い刺激を受け、各々の専門分野以外にも広い視野を持つ一助となることを期待いたします。

本校では開校以来20年間、地元産業界で有為の人材を輩出すべく努力を重ねて参りましたが、昨今の大変な社会情勢の変化に対応すべく、現在の総合カレッジとしての「専門学校穴吹カレッジ」から、平成20年4月をもって、3分野の専門学校として、「専門学校穴吹福祉医療カレッジ」「専門学校穴吹デザインビューティカレッジ」「専門学校穴吹情報公務員カレッジ」の3校に分け、さらに専門教育を充実させるべく計画しております。

学園新聞は、今後定期的に発行し、新たな情報を届けたいと思っております。皆様には、学園新聞発刊の趣旨をご理解賜り、末永くご愛読いただければ存じます。

穴吹学園は、地域に信頼され、地域に貢献できる専門教育機関を目指して、これからもより一層努力して参ります。今後ともこれまで同様ご愛顧を賜り、ご指導、ご鞭撻の程何卒よろしくお願い申し上げます。

校長挨拶

専門学校 穴吹カレッジ校長 吉田一紀



える専門学校として発展してきております。また、本校は中四国地区に15校を擁する総合専門学校として一大ネットワークを構築しています。このネットワークのもと、教育環境の一層の充実をはかり、時代のニーズに対応した多彩な学科・コース設定でスペシャリストを養成しています。

創立以来、「日々是前進」を校訓にして、社会や時代が要請する人材を養成し、徳島県をはじめ、香川県、広島県の高等専門教育機関として着実にその地位を築いているところであります。

特に近年、経済のグローバル化に伴い、政治、経済、教育など、あらゆる分野において改革が断行され、急速に社会が変化しております。今後益々、各分野

において高度な知識・技術を持ち、社会変化に柔軟に対応できるスペシャリストが求められています。

また、これからスペシャリストは、単に専門分野のスキルが優れているだけでは社会責任を果たすことができません。専門性が高ければ高いほど社会に対する影響も大きく、専門の使い方によっては、人々を苦しめる立場になり得ることも考えられます。眞のスペシャリストは高いモラルと規範意識を持ち、専門技術や資格を使って社会に貢献し、多くの人々から感謝され信頼される自立した人物になることが最も大切であります。

自立するためには、生涯を通して「礼儀を正しくする」「責任を重んじる」「勤労を尊ぶ」を実践することが肝要で

あると考えます。この実践の上に自分の能力・適性に応じた専門性を身につけた時、社会から信頼される自立した人間になれると考えるからであります。

私は、永年にわたり高等学校での専門教育に携わってきておりますが、甚だ浅学非才であります。本校の教職員、学生、企業、高等学校、行政機関、地域の方々のご協力ご支援をいただきながら「日々是前進」の精神で努力し、豊かな人間性と高度な専門性を兼ね備えた人材を世に送り出す覚悟であります。

今回の就任を機に、このことを肝に銘じ学校運営を進めて参りますので、ご指導ご鞭撻をお願いし、挨拶といたします。

穴吹カレッジグループ

専門学校 15校

【徳島】
専門学校穴吹カレッジ

【高松】

専門学校穴吹コンピュータカレッジ
専門学校穴吹ビジネスカレッジ
専門学校穴吹デザインカレッジ
専門学校穴吹ビューティカレッジ
専門学校穴吹工科カレッジ
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ

専門学校穴吹医療福祉カレッジ
専門学校穴吹動物看護カレッジ
専門学校穴吹医療カレッジ

【福山】

穴吹コンピュータ専門学校
穴吹国際ビジネス専門学校
穴吹ビューティ専門学校
穴吹調理師専門学校

【広島】

穴吹デザイン専門学校

関連会社・部門

◇穴吹キャリアアップスクール
社会人教育、各種資格取得講座
◇穴吹進学ゼミナール
進学塾
◇(株)穴吹カレッジサービス
ソフト開発、講師派遣
◇(株)穴吹職業紹介センター
就職サポート

◇高松高等学院（高松市）
高校卒業資格サポート



平成20年4月より3校に

専門学校穴吹カレッジは昭和61年4月に開校しました。その後、経営・福祉医療・公務員・建築・社会福祉・美容分野等の学科を設置し、多様な学科を有する総合カレッジとして現在に至っています。この間、日本の高等教育事情も大きく変化し、高等学校卒業者の約75%が大学・短大あるいは専門学校に進学するといった状況の中、専門学校の果たす役割はますます大きなものとなってきております。

穴吹カレッジでは、今後のことより専門学校教育のあり方を模索する中、総合教育機関としてではなく、それぞれの専門分野において特化した専門教育を行い、より高いレベルの人材を育成することが重要であると考えています。つきましては、平成20年4月をもって、現在の『専門学校穴吹カレッジ』1校から、3分野の専門学校として、『専門学校穴吹福祉医療カレッジ』、『専門学校穴吹デザインビューティカレッジ』、『専門学校穴吹情報公務員カレッジ』の3校に分け、これまで以上に特色のある教育を充実させるべく計画しています。なお、3校の設置場所は現在の徳島町の校舎をそのまま使用して開校する予定です。

保護者会が発足

家庭と学校の関係を一層密にし、よりよい教育環境整備を目的に、保護者会が平成19年2月11日正式に発会しました。

就任早々の会長、熊川欽子様には平成18年度卒業式にもご出席いただきました。

また、その他役員は、副会長 小松 一郎様、南本 瞳代様
幹事 石黒智恵美様、井上 和代様
谷 和好様、中川 宏美様
中西 恵美様、板東 孝治様
森 靖男様、森本 陸合様

以上の方々にお願いできることとなりました。



優秀生海外研修



穴 吹カレッジグループでは、国際化に対応できる人材の育成のために、毎年、人物・学力とともに優秀な学生を表彰し、全額学校負担で海外研修を行っています。

昨年度は11月27日から5日間、高松・広島・福山校の学生21名と、本校から、藤原真理さん、上浦薰さん、西岡優くん、篠原由紀さんの4名が優秀生として選ばれ、合計25名で台湾研修旅行に行ってきました。海外姉妹校の、忠信学校、松山高級商業家事職業学校を訪問し、両校の学生との交流を深めました。交流会では台湾の学生に、歌やダンス、中国ゴマを披露してもらい、自分たちも中国ゴマに挑戦したり、陶芸の体験もすることができました。また、故宮博物館、航空科学館等の見学、その他市内見学を通じ貴重な体験をすることができ、大変有意義な5日間でした。

デザイン展開催



2月13日(火)から16日(金)までの4日間、1階玄関ホールと11階ビューホールの2会場で学生作品展を開催しました。参加したコースは、トータルコーディネート、美容、マルチメディア、グラフィックデザイン、ブライダル・ホテル、ショップコーディネート、建築・インテリアデザインの7コースで、合計200点の作品を展示しました。

これまで四電プラザや阿波銀プラザなどで5回開催しましたが、昨年度から「デザイン展」として、今年度も引き続き開催する予定です。



情報ビジネスコース

藤原 真理 さん

5日間の滞在期間がとても短く感じられました。もう2~3泊してもいいんじゃないかなと思えるほどでした。最終日には、もうすぐ離れてしまわなければならないのかと思うと、「せっかく仲良くなれたのに」と思いました。全体を振り返ってみると、非常に有意義で中身の濃い時間を過ごせました。交流した台湾の学校だけでなく、穴吹カレッジグループの姉妹校の人たちとも交流があったからだと思います。この出会いを大切にして、これから学校生活をより一層充実したものにしていきたいと思います。

美容コース

篠原 由紀 さん

4日目の自由行動で、「小林髪廊」という美容室を見学できたことがよかったです。台湾の美容室でビックリしたのは、シャンプーをセット面でしていたことです。通訳をしてくれた陳さんに書いてもらったノートだけを頼りに行ったので、ジェスチャーだけでは通じないことも多く、もう少し中国語を覚えていけばよかったなあとと思いました。でも、海外研修に参加して本当によかったです。ありがとうございました。

■ マルチメディア

デジタルハリウッドとの提携について

マルチメディアコースではWeb・CG専攻とゲーム専攻という専攻分野を用意し、学生各自の適性・将来の希望を考慮した授業運営を行い、それぞれの専門技術に磨きをかけています。

コンピュータグラフィックス(CG)は、コンピュータ技術革新により、この10年間で大きく変化しました。現在の映画等で見る映像を見ても、実写とCGの区別がつかない程度です。また、ネットワークの普及によりCG技術はあらゆる分野で応用され、デジタルクリエイターの需要はますます大きくなっています。

マルチメディアコースも時代の流れに合わせて、カリキュラムやコース内容を変更してきましたが、さらに教育の充実をはかる目的で、昨年『デジタルハリウッド』と提携いたしました。デジタルハリウッドは、専門学校卒業者、大学卒業者、社会人を対象としたWeb・CG系のクリエイターの専門育成教育機関です。今回の提携により、様々なメリットが受けられることになりました。例えば業界研究会や専門家による講演会の実施などです。また、本校を卒業した学生がさらに能力向上を図りたい場合、提携校特別免除が適用され、入学試験一部免除、入学金免除、授業料の減免措置が受けられるようになりました。



■ グラフィックデザイン

二科展に向けて作品制作

中国四国にあるデザイン系の専門学校の代表学生が高松に集い、二科展入選を目的とした作品制作研修が昨年7月、2日間にわたり実施されました。

この研修に、本校からもグラフィックデザインコースの学生4名が参加しました。学生・教員を含めた情報交換の場もあり、他校の学生や教員との交流を通してデザインへの意識向上に繋がったと思います。

研修の甲斐あってか、奨励賞：藤田昌二くん、入選：小原佑介くん、準入選：藤田舞さん、安部美鈴さん、森本かおるさんの5名が見事入賞を果たすことが出来ました。

国内最大級のコンペティションに入賞することは、卒業後の創作活動にも大きな自信につながるものだと思います。今後もこのような大規模な展覧会や各種コンペに向けて意欲的な制作が出来ることを期待しています。



産学協同プロジェクトとデザイン教育の展望

JR四国旅客鉄道株式会社様より「列車の旅を想起するようなデザイン」の依頼を受け、グラフィックデザインコース生がポスター制作を行いました。デザインの方針や広告主の声を直接聞くことで、イメージをデザインに反映させながら制作に没頭しました。広告主を意識した制作は実践教育を行う上で非常に重要であり、グラフィックデザインを学ぶ上で、従来の課題制作では得られにくい貴重な経験を得たはずです。また、選ばれた優秀作品はJR徳島駅前に学生自身が作品展示をし、駅前を往来する一般の方々にもご覧頂くことが出来ました。自身の作品が外部の目に触ることは、大きな励みにもなったことでしょう。このような学外での活動はグラフィックデザインの社会的なニーズの高さを示しており、今後の学習スタイルを検討する良い機会となりました。



本コースは今後も次世代を担うデザイナーの輩出を目指し、行政や民間企業との連携を強め、社会性を帯びたデザイン教育を実践していきたいと思います。

一般的にデザイン教育というのは、文字や色彩配置のバランスを考えた構成など、具体的な方向に進みがちです。しかし、デザイン教育とは知識・技術・歴史を暗記することではなく、デザインに向き合う意識をもつことが大切なことです。

■ ショップコーディネート/ファッションビジネス/ファッションデザイン

12月16日(土)阿南市富岡町の牛岐城跡公園で「恋人の聖地」認定プレート除幕式オープニングイベントのひとつとしてショップコーディネートコース生とファッションビジネスコース生によるファッションショーを行ないました。「恋人の聖地」は結婚を夢見る若いカップルを育てていくことを目的に、少子化対策と地域活性化を兼ね、NPO法人・地域活性化センターが2006年4月から選定を始めました。これまでに牛岐城跡公園を含め、倉敷チボリ公園やハウステンボスなど国内38ヶ所、海外1ヶ所が選ばれており、牛岐城跡公園は10月2日、四国で初めてプロポーズの場所としてふさわしい観光スポットということで認定されました。牛岐城跡公園は、植木などに取り付けられた約5万個の青や白の発光ダイオード(LED)が日暮れになると点灯。幻想的な雰囲気が人気を呼び、週末にはカップルが続々と訪れる観光スポットとなっています。



ファッションショーでは、富岡商店街からショーの目玉としてLEDを使用した衣装の製作依頼を受け、学生たちが「恋人の聖地」にちなんだ衣装をデザイン・製作しました。デザインは「恋人の聖地」のイメージを膨らませてもらえるように、LEDと衣装がともに映えるようなものをと考え、男性と女性の2作品を製作しました。製作は授業の間をぬってのものでしたが、クラスの皆で1つのものを作り上げるという喜びと感動を味わうことが出来ました。また、観客を意識しての衣装製作は初めての経験だったので、将来アパレル業界で活躍したいと考える学生たちにはいい刺激になったようです。その他にも学生が製作した衣装（コート、ワンピース、シャツなど）で、自らモデルとして大勢の観客の前でアピールしました。どの学生も初めての経験だったのですが、テレビ局や新聞社のカメラの前で堂々のウォーキングを披露し、最後には観客の方からの大きな拍手をうけ大成功に終わり、とても満足のいくものとなりました。当日は12月中旬の屋外ということもあり、モデルをした学生たちは大変だったようですが、学生それぞれの心に「やればできる」という自信と「やりとげた」という大きな達成感を実感することができたショーとなりました。

また、当日の夜のTVニュースや翌日の新聞の第1面を飾るという大きな収穫もあり、これからコースの大きな力になりました。

平成19年4月からは、コース名称がファッションデザイン学科となります。今後もこのような機会があれば積極的に学外に飛び出し「学生の力」を様々な方に見ていただきたいと思います。

■ 建築・インテリアデザイン

卒業制作に関して

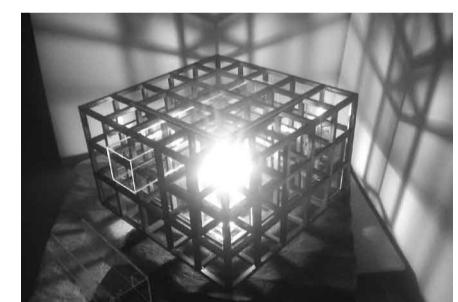
建築・インテリアデザインコースでは、卒業制作（グループもしくは個人で制作）を2年間の学習の集大成として位置づけ、テーマ選定から設計条件整理、エスキース、図面、模型作成まで行っています。テーマに関しては、1年次の制作物は「住宅」に限定し、2年次は住宅以外の規模の大きい公共的な建物としています。

このコースは、建築とインテリアの選択に分かれ、建築では、具体的な敷地を想定し建築物を設計、図面と模型を制作、またインテリアでは家具や照明を実物大で制作するパターンが多かったようです。建築では離れ島に施設をつくるグループが2つもありました。

全体的なスケジュールとしては、夏休みに資料収集とテーマの選定、具体的な作業は9月からとなっています。また、11月中旬には中間発表が行われ、その進捗度合いがチェックされます。12月には図面の完成、そして展示発表までに模型やその他のプレゼンテーションツールを完成させるといった行程です。

こうして約半年の努力の結果、出来上がった作品を外部に発表する為に、昨年度は、2月13日から16日にかけて学内で「デザイン展」を開催しました。他のデザイン系のコースとの共同開催となり、完成度の高い作品を展示しました。

また、先頃広島で開催された、穴吹カレッジグループ主催の「デザインコンテスト」にも出品し、建築作品からは審査員特別賞、またインテリア作品からは、優秀賞を受賞することができました。入賞学生にとっては、大きな自信につながったこと思います。



「万影灯」
奥田志帆子さん

■ 美容

レジーナ主催フォトコンテスト入選

美容コース 戸村恵里さんがレジーナ主催フォトコンテストで入賞しました。このコンテストは、参加校数110余校、作品点数延べ3000点を超える出品の中から上位40名が入賞となる、非常に高いレベルのコンテストです。指定されたウイッグを使い、テーマに合わせた作品を創作します。作品として技術が優れても、コンセプトに合っていないければ入選できず、特にトータルバランスが要求される難しいコンテストです。ちなみに昨年度のテーマは「祭り(フェスティバル)」でした。

戸村さんの作品名は「阿波フェスティバル」。コンセプトは「郷土愛」です。徳島の特産品である阿波藍の濃い青とすだちの緑をヘアカラーのウィービング技術を使い表現しました。また、阿波踊りの男踊りの鉢巻を縄編み込みによりイメージしたヘアスタイルを作りました。メイクは浴衣の模様を連想させる大胆な模様を描きこんでいます。戸村さん曰く、「カラーリングの時、思った色がなかなか出せず何度もやり直し、泣きそうになりながら頑張りました。また、鉢巻の形を作るための編込みがとても難しく、友達に手伝ってもらいました。メイクはフォトコンテストにふさわしい道具や材料をメイクの先生に相談し、指導を受けながら2時間以上かけて仕上げました。でも、作品が出来上がった時は、今までに感じたことの無い達成感でいっぱいでした。」と、作品作りの感想を語ってくれました。

テーマに合わせイメージを膨らませる感性も大切ですが、自分がイメージした作品を作り上げるには基礎的な技術なくしては出来ません。また、ヘアだけでなくメイクなどの技術や創作力はとても大切です。このようなフォトコンテストに出品することにより美容師にとって大切なものを習得してもらえたと思います。今年度も戸村さんに続く作品が出品できるよう基本を大切にしながら作品作りに取り組みたいと思います。



戸村恵里さん

■ ビューティコーディネート

●中四国専門学校生エステティックコンテスト

2月12日(祝)サンポート高松にて、中四国専門学校生エステティックコンテストが開催されました。

徳島校からはフェイシャル部門・ボディ部門・プレゼンテーション部門に各1組ずつ参加。今春からエステティシャンとして働く学生がエントリーし、2年間学んできたエステティックの技術を発表しました。

プレゼンテーション部門では、3種類のアロマオイルを使用、むくみ・セルライトの改善をテーマに、アロマトリートメントの技術を披露し、奨励賞を受賞しました。

また、ボディ部門で出場した佐野真由美さんが、審査員特別賞を受賞。『常に“お客様のために”という姿勢で施術を行い、多くのお客様の悩みを聞き、癒しを与えるようなエステティシャンになります!』と熱く語ってくれました。



佐野真由美さん

●穴吹カレッジビューティショー

毎年恒例の穴吹カレッジビューティショーが1月20日、香川県県民ホールで行われました。

今年で7回目を迎えた穴吹カレッジビューティショーですが、年々レベルアップしており、高松校、福山校、広島校、徳島校の4校から個性溢れる作品が発表されました。

今年のメインテーマは“祭”。美的祭りを創り出すため、各校予選を勝ち抜いた素晴らしい作品が大きな舞台で火花を散らしました。

徳島校からは、阿波踊りやひな祭りをテーマにした作品が登場。阿波の国に受け継がれる伝統的なお祭りを表現した作品では、たぬきに扮したモデルが阿波踊りを踊り、会場は大盛り上がりでした。ビューティコーディネート学科入学予定者が見守る中、モデル、観客が一体となった瞬間を目の当たりにし、感動で胸がいっぱいになりました。

中でも、天下泰平を祈って行われる様々なお祭りをコンセプトにした、テーマ：鳳凰が、ヘア賞とパフォーマンス賞をダブル受賞しました。



第1回 保育・福祉まつり開催!!

昨年12月に行われた、穴吹カレッジ学園祭のイベントのひとつとして、「第1回保育・福祉まつり」を開催しました。このイベントは、福祉医療事務コースと保育社会福祉コースの学生が企画し、初めての試みとして実施されました。地域の方々や子どもたちとの触れ合いの場を設けることによって交流を深め、学生たちの学習の成果をご覧いただくために企画したものでした。

福祉体験コーナーでは、車いす操作の体験、義足・義手の展示などを行いました。普段、目にする機会が少ない義足などの展示には、来場された方たちも興味深そうな様子でした。

■ 福祉医療事務

●介護実習を行いました!!

福祉医療事務コースでは、1年次にホームヘルパー2級、2年次(福祉専攻)に1級を取得することができます。

このため、毎年12月と3月に、ホームヘルパー1級は10日間、2級は4日間の施設実習を行っています。

実習施設では、入所者の方々とコミュニケーションを取り、食事や入浴など様々な日常生活のお世話をしました。また、デイサービスや在宅の現場でも実習を行いました。最初は戸惑うことが多いのですが、担当職員の方からアドバイスをいただき、学校では体験できない貴重な経験をすることができました。

実習は多くの人と触れ合う機会となり、社会経験を積むうえでも有意義な実習となりました。

●医療事務管理士・メディカルクラーク合格!!

平成18年度の医療事務管理士検定、メディカルクラーク検定の合格率が発表されました。本校の学生は、1年次に医療事務管理士検定・メディカルクラーク2級の資格を目指して学習を進めています。平成18年度の学生たちも11月と2月にそれぞれ検定を受験しました。毎年、全国平均を上回る高い合格実績を残しています。



竹内北斗くん・坂本瑞貴さん

<平成18年度卒業生合格実績(事務専攻)>
医療事務管理士検定 100.0%
メディカルクラーク2級 92.5%

また、実務経験者向けの高度な知識と接遇を要求されるメディカルクラーク1級検定では、難関を乗り越え、2名の学生が合格しました。徳島県内では4名の合格者(平成18年10月受験分)でしたが、そのうちの2名が本校の学生という結果でした。

■ 保育社会福祉

●「おぎやっと21」へ参加

乳幼児とその家族を対象に毎年開催されている「おぎやっと21」。このイベントに保育社会福祉コースの学生がボランティアとして参加することが決まりました。

当日は子どもたちと一緒にダンスを交えて、オペレッタを上演する予定です。来場された方々とともに楽しく過ごすことができるよう、学生が主体となって、具体的な演出を検討しています。

ゴールデンウィーク中の開催ですので、お時間がありますなら、ぜひお越しください。

日時 5/3・4 10:00~17:00
会場 アスティとくしま



●ミュージカルを上演

保育社会福祉コースでは、「表現」という授業を行っています。この授業では、劇やダンス、ペーパーサートなどを通じて、自らの感じたことを表現していくことにより、豊かな感性や表現力を身につけることを目的としています。

昨年度「表現」の授業では、ミュージカル仕立ての『かさ地蔵』に挑戦しました。キャストの決定、台本作り、ダンスと振り付け、衣装・道具の製作まで、すべて学生自身が行いました。当初、学内の発表の予定でしたが、演じる学生たちから「ぜひ、保育園でも上演したい」という希望があり、地域の保育園にご協力いただき上演の機会を設けました。

初めての公演は、助任保育園で行いました。園の先生と相談し、子どもたちがいかに楽しく見ることができるかという視点から、改良を重ねました。かさ地蔵は、子どもが楽しめるよう、「かわいらしさ」にポイントをおきました。上演中は子どもたちも真剣そのもの。子どもたちが食い入るように見つめる姿が印象的でした。続いて、内町保育所、さくら保育園(住吉)でも上演。毎回配役を変更し、演出や衣装もさらに工夫を重ねました。

最終公演となつたさくら保育園では、子どもたちと一緒にダンスも踊り、有意義な公演となりました。

この経験は、これから就職する学生たちにとって貴重な経験となりました。ご協力いただいた保育園に感謝の気持ちでいっぱいです。



■ ブライダル・ホテル

●就職早期内定達成

「明るく元気な学生が多い!」「マナーや接客の勉強をしっかりしている」と定評のあるブライダル・ホテルコース。昨年度は、ブライダル企業、宝石店、写真館や県内大手ホテルなど専門分野の企業の他、銀行や一般企業からも早期に内定をいただきました。中には「ホテルのフロントのような接客ができる人がほしい」と病院や一般企業から逆指名を受けるものもありました。特に、国内屈指のブライダル企業『ワタベウェディング』(受験者4,698人中 内定者13人)やJALグループの『西日本パスコ』への内定は快挙です!世界へ向けて羽ばたけ、ブライダル・ホテルコース!!今後も専門知識や技術の習得はもちろん、接客業に一番必要とされる「気配り」が自然にできる学生の育成に力を注いでいきます。そして学生たちが若き日の夢を実現できるよう、サポートしていきたいと考えています。

●オリジナルウェディング開催!

学生たちが企画立案、準備から当日の運営まですべてを行う模擬披露宴も、昨年で3回目を迎えました。昨年のテーマは『A Happy Day～あなたの天使は誰ですか～』。招待状や式次第、テーブル装花やウェルカムボードなど、ウェディングに欠かせない細かなアイテムも学生たちの手作りによるもので、心のこもった会場設営になりました。また、映画『天使にラブソングを』の音楽をバックに、高校生のカップルモデルを新郎新婦に見立てて行った人前式や、参列者全員で行うリングリレー、ジャンケンゲームなどで会場は大いに盛り上りました。目玉はフォーチュンクッキーを使ったブーケプレゼント。「当たり」の紙が入ったクッキーを食べた人にブーケがプレゼントされました。世界にたった一つの結婚式を目指し、フレッシュなアイデア満載の楽しいひとときとなりました。



■ 公務員

5年連続、公務員一次試験合格率100%!!

H18年度公務員二次試験合格100%!!

◎学生体験談 参議院事務局 多田譜未さん

高校時代、周りの友人達は将来の夢や目標に向けて頑張っているにも関わらず、自分はやりたい事もなく適当に過ごしていました。そんな私を見かねたのか、両親に「大学に行く気がないんだったら、公務員でも目指したら…?」と言われ、自分もこんなフラフラした気持ちで大学に行くのは駄目だと思っていたので「そうするわあ!」と何も考えず即答しました(笑)。これが、私が公務員になろうと考え始めたきっかけです。

この1年間、ゴールデンウィークも夏休みもなく勉強漬けの毎日で、「なぜ公務員になりたいのか?」と自分が分からなくなり考え込んだり、成績が思うように伸びず、自分自身に対するプレッシャーや不安に押しつぶされそうになったりと、精神的には本当に辛かったです。でも逆に自分と向き合う時間も多く、本当に充実していました。何かひとつ目標に向けて努力することの難しさを身をもって痛感し、同時に素晴らしい学びました。入学した時には全くなかった社会人になる自信もつきました。

また、私達は女子が6人と少人数でしたが、この5人なしでこの1年を乗り越え合格というのには絶対にありえませんでした。みんな性格も好きなタイプも全然違うけれど、同じ目標に向けて、互いに励まし、時には力チキンときながら(笑)、寝ないようコーヒーを大量に飲んで毎日毎日頑張りました。

いつも勉強に集中しやすい環境を整えてくれ、一人ひとりに気を配り、親身になって相談にのってくれた三好先生をはじめ、お世話になった先生方、クラスのみんな、友人、家族…支えてくれた全ての人のおかげで、私は合格を手にすることができます。感謝、感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました!!!

最後に後輩のみなさん、決して公務員試験は勉強ができるといふわけではないので、周りのいろんな人のコミュニケーションを大切にして下さい。なかなか成績が伸びなくて焦ることもあると思うけど、一生の中のたった1年、後悔しないようにがむしゃらに頑張って下さい。絶対結果はついてくると思います☆



■ 情報システム

●情報技術リーダー養成特例措置認定

徳島市がIT特区認定され、高度なIT技術を要する技術者を養成する当校の情報システムコースが、平成18年度より国の構造改革特別区域計画の特例措置を受けることになりました。

これは、徳島市が「高度なIT情報技術を持った人材育成を行うことで、更に発達した情報化社会を実現し、企業における高度情報化の推進を図り、新たな雇用の創出や産業の発展など、地域経済の活性化につながる」と判断し国に申請、「徳島市情報技術リーダー養成特区」に認定されたためです。

特例措置特典として、情報システムコースのカリキュラムを修了し、修了試験に合格した学生は、国家試験(「初級システムアドミニストレータ試験」「基本情報技術者試験」)の午前試験科目が1年間免除されます。午前・午後両方の合格で取得できる資格ですが、午前免除になれば、より多くの時間を午後試験科目の対策に費やすことができるため、合格者をより多く輩出することが期待できます。

●高資格取得者紹介



情報システム学科
清野恭平くん

★情報セキュリティアドミニストレータ試験(H17年秋合格)

【合格率…全国13.7% 徳島県合格者5名(学生唯一)】

★ソフトウェア開発技術者試験(H18年秋合格)

【合格率…全国17.6% 徳島県合格者8名(学生3名うち大学院生2名)】

授業をしっかりと受けいれば、資格取得に必要な知識が身につけられます。また、検定対策授業もあって、集中して勉強ができる環境が整っていました。そのおかげで、社会人でも容易に取得できない国家試験に合格することができました。



情報システム学科
★忠津裕亮くん

★マイクロソフト認定プロフェッショナル(MCP)4科目合格

マイクロソフト認定デスクトップサポートテクニシャン(MCDST)に当校の学生で初めて認定されました。

資格取得のためには、「努力」することが大切です。日頃から復習し基本を理解しておかないと、本番の問題を理解する応用力が身につきません。対策授業でポイントを絞ったおかげで効果的な学習をすることができました。今後、さらに上位の資格取得を目指します。

■ 情報ビジネス／経営ビジネス

卒業生が後輩のために就職講演会を実施!!

昨年11月、就職活動を迎える学生に対して卒業生の乾義明さんによる就職講演会が実施されました。

現在、乾さんはケーズデンキ上板パワフル館で店長をしています。

数多くの企業の中でこの会社を選んだ理由や就職してから身に付けておかないといけないことを、事例を交えて約1時間熱く語ってくれました。



講演会内容抜粋

お客様に商品を購入していただくには、特に「礼儀・笑顔・挨拶・コミュニケーション」が大切であり、更に商品知識も必要であることを実感しました。商品を運びながら箱に書いてある情報を覚え商品知識を勉強しました。また、休日でも大阪まで新製品発表会に参加しました。そのおかげで、1年目に年間売り上げで200人中7位の実績をあげることができました。このことは、仕事を続けていく上で大きな自信になりました。

みんなの前でこうして、話ができるってことは成功しているのかな?(笑)

国家試験科目が一部免除に

就職活動へ向けての取り組み

個別ガイダンス、事前学習、就職合宿

求人状況

戦後最長となる今回の景気回復期。これまで全国に比べて景気回復が遅れていた徳島経済も、緩やかながらも回復基調が鮮明になってきています。

人材の「売り手市場」とマスコミは取り上げていますが、企業側は採用基準を下げるおらず、優秀な人材の確保に力を注いでいます。穴吹カレッジでは、就職戦線に勝ち残るために事前準備に徹底して取り組んでいます。

個別ガイダンス 1月20日~

今年度就職年次生を対象に、クラス担任と就職部スタッフで、学生との「個別ガイダンス」を実施しました。学生一人ひとりにじっくり時間をかけて、個別に面談を行うことにより、学生の希望や適性を確認し、それぞれの個性や能力に合った就職指導をすることが目的です。早い時期に個別ガイダンスを行うことに

より、就職に対する意識向上にもつながります。

今後も第一希望での早期内定に向けて個別ガイダンスを実施し、一人ひとりにきめ細やかな相談・アドバイスを行っていきます。

就職事前学習 2月15日~

就職事前学習とは、昨秋より授業で進めてきた就職活動に向けての準備（挨拶・電話応対・自己PR・立ち居振る舞いなど）がどの程度仕上がっているか再確認するとともに、面接試験でしっかりプレゼンテーションが出来るように仕上げます。

また、就職活動への動機付けとして、就職部のスタッフから最近の就職状況と就職活動の流れについての説明も行い、事前学習を通して学生達の就職活動に対する意識がさらに高まりました。

就職合宿 2月22日~

1泊2日の日程で香川県さぬき市にある「クアパーク津田」において、就職関連授業の総仕上げである「就職合宿」を実施しました。

1日目は、挨拶練習・自己PR・グループディスカッションを繰り返し行い、夕食後もクラスの代表者による模擬面接を実施。他の学生の面接を見学することで、自分自身を客観的に見直し、2日目の面接に備えます。

2日目は全員が模擬面接に取り組み、複数の面接官より細かなアドバイスを受け、“企業に自分を売り込むコツ”を習得しました。回数を重ねるごとにこれまで練習してきた成果を出し、それぞれの学生が自信を持って面接をこなしていました。普段の授業とは違った環境の中で、他のコースの学生達とも交流を深め、『なぜ自分はこの業界を目指すのか、そのためにはどうしたらいいのか』など、改めて考え方を再確認



出来たと思います。

いよいよ、これからが就職活動の本番です。

目指す業界によって就職活動がピークになる時期は違いますが、目標をしっかりと持ち、積極的に活動していくよう、就職部のスタッフと担任でサポートしていきたいと思います。

校内合同企業セミナー開催!

毎年恒例の「校内合同企業セミナー」を今年も5月18日(金)に開催します。昨年は、86社の企業から代表者や採用担当者にご参加いただきました。

このセミナーでは、企業の方から会社概要や求める人材などについて説明が行われ、会社案内やホームページからつかない最新の情報をキャッチすることができます。また、企業の方には、本校をより深く知りたい方にとって、毎年多くの企業にご参加いただいている、今年も昨年同様の参加が見込まれています。

学生にとっては、各企業の採用スケジュールが確認でき、自分をアピールできる絶好のチャンスであり、早期の就職内定にも繋がっています。



卒業生からのメッセージ!

～卒業生による就職講演会開催～

平成18年10月から11月にかけて卒業生による就職講演会が開催されました。

県内外の各業界で活躍している12名の先輩方から、就職活動のアドバイスや仕事内容についてお話しいただきました。

2年前の卒業生である三原好さん（大阪・阪急梅田（株）フランドル勤務）からは、県外の就職活動のポイントや仕事の



やりがい、大変さなど実例を交えてお話しいただきました。ファッションデザインコースの学生から多くの質問もあり、販売業界を目指す学生にとっては今後の夢や目標を再確認する機会となったようでした。

他にも、美容・福祉医療・デザイン・ソフトウェア・ホテル・建築・会計と様々な分野の先輩達からも熱いメッセージをいただきました。就職活動のポイントや学校で勉強しておくこと、社会人として必要なこと、業界話などをお話しいただき、教室内は大盛り上がりいました。

卒業して間もない先輩も堂々とした話しぶりで、学生、職員ともに驚かされました。今回の講演会は、就職活動のアドバイスはもちろん、先輩方の活躍してい



る様子もうかがえ、在校生たちにはいい刺激となり、就職活動への意欲向上と人生設計の参考になったのではないかと思います。

また、3月28日には（株）ビッグ・エス代表取締役 大坂靖彦様よりご講演をいただきました。業界の最新情報をはじめ、社会が求める人材について具体的なお話を頂戴し、目的以上の成果を上げることが出来ました。

穴吹カレッジ入学相談室からのお知らせ

穴吹カレッジ 「親族入学優遇制度」のご案内

平成20年4月に入学される方で、親族（4親等以内）が本学園（姉妹校含む）に在籍、もしくは卒業している場合に適用される制度です。親族が1・2親等の場合入学金全額免除、また親族が3・4親等の場合入学金半額免除になります。お申込は出願の際です。詳しくは入学相談室までお問い合わせ下さい。

0120-18-3155

●「医療情報管理学科」…3年制／男女



医療制度の改革により医療情報の重要性が注目されており、カルテを患者さんの求めに応じ開示する動きがあります。そこで、医療機関にとって必要不可欠になってしまっている、診療記録や医療情報を確実に管理する「診療記録管理者」を養成する学科を新設しました。

平成19年度 新設学科のお知らせ

●「行政ビジネス学科」…2年制／男女



人気が高く、倍率も高かった公務員試験ですが、平成16年より競争倍率が少し下降傾向にあります。また、団塊の世代が退職する今、公務員になるのはチャンスだと言われています。従来の1年制の公務員学科よりも、ゆっくり時間をかけて公務員試験に臨める学科を新設し、公務員になりたい人を応援します。

姉妹校紹介

新設校

専門学校穴吹医療カレッジ (高松市)

高齢社会、疾病構造の変化、日進月歩で高度化する医療、電子カルテや情報機器の急速な普及…こうした医療現場に対応するためには、水準の高い知識と専門技術を身につけ、判断力やコミュニケーション能力を培い、豊かな人間性や人権尊重の意識を持つ人材の育成が急務となっています。

穴吹医療カレッジでは、社会の変化や医療技術の高度化および医療の高度情報化等に柔軟に対応でき、高い見識と専門性を兼ね備えた人材を養成するために、保健看護学科、診療情報管理学科、医療事務学科の三学科を設置しました。



**新しい看護・医療への道
今春、JR高松駅前に開校しました。**

学科紹介

■保健看護学科 4年制 入学定員40名

保健師と看護師の教育を一貫して4年間で行い、卒業と同時に保健師・看護師の国家試験受験資格を取得できます。

この保健師教育・看護師教育の統合カリキュラムの採用は、四国の専門学校では初めてとなります。統合カリキュラムは、保健師教育と看護師教育を一貫して行うことにより、看護の仕事をより深く理解することができるという特長があります。

高齢化が進み今後も在宅医療の増加が予想される社会においては、健康づくりや生活習慣病の予防を積極的に行う保健師の視点が重要な意味を持ちます。社会に出て看護師として働く場合でも、保健師教育を受けて保健師資格を取得することの意義は大きいものと考えています。

■診療情報管理学科 3年制 入学定員40名

(専門学校穴吹カレッジ徳島校の医療情報管理学科と共通学科)

■医療事務学科 2年制 入学定員40名

(専門学校穴吹カレッジ徳島校の福祉医療事務学科と共通学科)

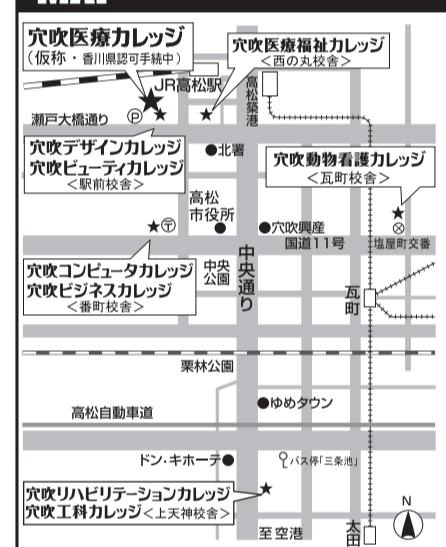
女子学生寮

県外から入学を希望する女子学生のための学生寮が、平成19年2月完成しました。



<お問い合わせ先>
0120-36-3485

MAP



穴吹進学ゼミナル徳島校 (小学生~高校生)

穴吹進学ゼミナル徳島校は、小中高生対象の進学塾として平成元年に開校し、19年目になります。現在7名の専任講師をはじめとする講師陣が、生徒たちの学力アップと志望校合格のために日夜頑張っています。

英語・数学(算数)・国語・理科・社会すべての科目に対応、しかも基本から応用までレベルも生徒一人ひとりに合わせて行います。

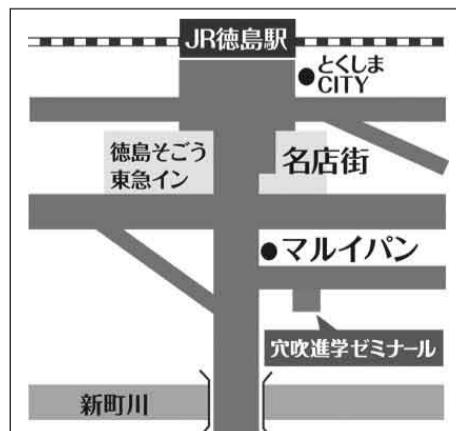
小中高一貫指導ですから、小学生のときから大学入試までずっと通ってくれる生徒さんも少なくありません。講師と生徒が気軽に話ができる距離の近さも特徴です。

●個別授業とクラス授業の2本立て

指導は個別授業(生徒2~5名)と少人数制クラス授業に分かれて行っています。中でも特徴は、専任講師による個別指導があること。難関大学合格や苦手克服などを個別対応でしっかりと指導してくれる評判です。

●充実の合格実績

目標は大学入試。昨年も医学部をはじめ、多くの難関大学への合格生が出ました。これまで東大・京大・早稲田・慶應など超難関校への合格者を数多く送り出しています。



新学年度受講生受付中

- ◎ 新年度授業
- ◎ 対象
- ◎ 設置コース

4月10日(火) ~ ※授業は火曜~土曜日です。

新小2~新高3生

2:1個別(生徒2人に講師1人/講師は非常勤講師です)

専任個別(生徒4~5人に講師1人/講師は専任講師です)

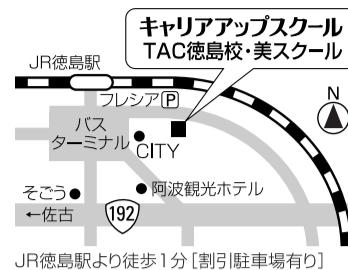
クラス授業(新中1~新高3生 英語・数学・国語 中3のみ社会もあり)

詳しくは
088-625-6767
金沢までお問い合わせ
ください。



穴吹カレッジ キャリアアップスクール

〒770-0832 徳島県徳島市寺島本町東3-12-7 マスダビル3F
TEL:(088)653-3172 FAX:(088)626-8347
<http://career.anabuki-college.ac.jp>



卒業生・在校生への特典

- ①入学金免除
- ②受講料30%割引

在学中・卒業後のスキルアップにご活用ください

速読教室が人気です！

穴吹カレッジ速読教室では、社会人の職場帰りに速読を身につける人が増えています。この情報化社会の中での情報量は増える一方。読みたいけど、時間が無いから読めない。資格を取りたいけど、時間が無い。そんな問題を抱えた人が、速く読めれば仕事が渉るし、読みたかった本が読めると教室に通っています。

もちろん小学生から高齢者まで幅広い年齢層で、速読を学んでいます。

その目的は様々ですが、受験や資格に備えたい。とにかく速く読みたい。能力UP、視力回復なんていう人もいます。特殊な技術や能力は必要ありません。誰でもが持っている力を活かすだけです。

速読というと固い感じがしますが、教室では楽しくおしゃべりしたり、音楽を聞いたりと楽しみながら授業を受けています。そのほうが実は速度の効果が出やすいそうです。

速読は従来の飛ばし読みや斜め読みではなく、画像を処理する右脳の能力と文字処理を受け持つ左脳の能力を結合（ジョイント）することにより、「見る」を「理解する」へと直結させる、科学的に立証された学習法なのです。普段あまり活用されていない右脳の能力を最大限に引き出すためには、リラックスが必要とされています。そのため、無理に集中しようしたり、まじめにやろうと肩に力を入れる、いわゆる「努力」

は、かえってトレーニングの妨げとなります。ジョイント式トレーニングは「肩をはらず、リラックスし、気軽に楽しくトレーニング」する合理的で科学的な方法といえます。

「時間」と「素質」は、誰もが同じだけ持っている財産です。大切なのは、よりよく活かし、育てようと前向きに思う気持ち。それぞれの中に眠る能力をめざめさせ、これから自分の時間を深めていく、ひとつ



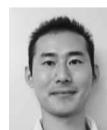
TAC公務員講座

徳島校一次合格率 上級何と60%

TAC徳島校・公務員上級試験講座では、合格者平均学習期間7ヶ月、合格者平均年齢26.5歳、毎年29歳という受験年齢最高枠で徳島県上級事務・国家II種・徳島県警大卒警官に採用が決まっています。この短期合格の秘訣、そして上級試験の一次合格率60%という実績の理由は何か？

受講生の合格体験記を見てみると、例えば樋口さんは「世間では受験最高齢である29歳にもなれば、学科は合格しても採用されないのでないかという社会通念がまかり通っています。が、僕は29歳で国IIに採用が決まりました。しかも、TAC徳島校で0から公務員試験の勉強をスタートさせて、実質10ヶ月の勉強です。徳島校に入校せず独学で挑戦していたら、学科も面接も暗中模索で、絶対合格していかなかったと思います」と言っています。富田さんは「春先3月末時点の入校で、結局3ヶ月足らずの徳島校での学習で県上級に合格・採用されました。これも、TAC徳島校の出題頻度の高い問題に絞ったポイント学習ができるテキストやカリキュラム。交通至便な環境にある校舎の使いやすい自習室の他に、面接対策や集団討論対策など、十二分にしていただいた二次・三次対策が心の余裕を生み、このような結果が出せたのだと思っています。どうもお世話になりました」と書いてくれています。

見事初志を貫徹して公務員に採用が決まった受講生の感謝の言葉が、何より私たちの喜びです。こちらこそ、どうもありがとうございます！そして、本当におめでとうございました。



樋口智之さん (29)
国家II種 (行政四国) 採用



富田莉紗さん (24)
徳島県上級・警察事務採用

美スクール

ネイリスト講座受講生募集中！

今の自分に自信がありますか？

はっきりと「YES！」を選択できる人は自分の可能性を広げ、自分自身の成長へと繋げてきた人。目標がなく何となく日々過ごしている人は、まだまだ自分の可能性を発見できていないはず。

何をしたらよいかわからない、新しいことをはじめたい、そんな方はまずは指先のおしゃれを楽しいませんか？

ネイルは美の魔法です。

おしゃれをした爪が自分の目に映ることで、やさしい気持ちになったり、仕草がエレガントになり身が引き締まったり、ただネイルをつけているだけで、動きと心が微妙に変わった経験はありませんか？

指先はいつでもどこでも目にはいります。自分の目に映ることで、自分自身の潜在的な意識がそうさせるのです。

当スクールでは毎週土曜、ネイリストを目指す方の講座を行っています。初心者の方を対象にネイルケア・カラーリング・アートの講習を行っており、ネイリスト技能検定合格を目指しています。

随時無料体験を行っていますので、興味のある方は是非ご来校ください。

●問い合わせ／

TEL (088) 653-3179

穴吹カレッジサービス



キャリアアップスクールのご案内

穴吹カレッジキャリアアップスクールでは、社会人・学生等の皆様に、仕事のスキルを身に付けて、自分らしく暮らしていくための講座をご用意しました。多彩な講座ラインナップで皆様のキャリアアップを応援します。

TAC徳島校

税理士／税法実務講座／社会保険労務士／宅地建物取引主任者／行政書士／中小企業診断士／日商簿記2・3級／初級シスアド／基本情報技術者／ファイナンシャル・プランナー／証券外務員／公務員地方上級・国家II種／公務員警察官・消防官

パソコンライセンススクール

Windows / Macintosh / Word/Excel / Access / Powerpoint / ホームページ作成 / ブログ作成 / Photoshop / Illustrator / Jw_cad / Microsoft Office Specialist 試験対策 / IC3試験対策 / 入社準備・就職応援パック / 短期集中パック (春期・夏期)

ライセンススクール

CAD エキスパート養成 / Web デザイナー養成 / DTP スペシャリスト養成 / インストラクター養成 / 公務員地方初級・国家III種 / 公務員警察官・消防官 / マナー講習 / カウンセリング / コミュニケーション

美スクール

ネイリスト / インテリアコーディネーター / リフレクソロジスト

速読スクール

ジャンプコース / 初級コース / 集中コース

企業講習

マナー講習 / コーチング講習 / メンタルヘルス講習

教育訓練給付制度 受講料の最大40%が戻る！

雇用保険加入3年以上（もしくは、過去に給付金を受けたことがあるときは、その受講開始日以降3年以上）で受講修了後ハローワークより支給されます。ただし、厚生労働大臣より指定された講座のみ対象となります。